

動物実験に関する自己点検・評価報告書

鹿屋体育大学

2021年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>鹿屋体育大学動物実験規程、鹿屋体育大学動物実験小委員会要項、鹿屋体育大学実験研究棟動物実験室利用要項、飼養保管マニュアル、動物実験管理体制</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>令和2年度は、国立大学法人動物実験施設協議会動物実験適正化委員会にて策定している規程ひな形第三版に基づき、機関内規程の改正の手続きを行い、鹿屋体育大学動物実験規程、鹿屋体育大学動物実験小委員会要項、鹿屋体育大学実験研究棟動物実験室利用要項について令和3年4月26日付で改正された。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会を設置していない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>鹿屋体育大学動物実験小委員会要項、鹿屋体育大学動物実験小委員会委員名簿</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験小委員会が設置され、適正に運営されている。動物実験小委員会委員は、動物実験等に関して優れた識見を有する者、実験動物に関して優れた識見を有する者、その他学識経験を有する者を含み構成されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>鹿屋体育大学動物実験規程、鹿屋体育大学実験研究棟動物実験室利用要項</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>該当しない。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>該当しない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 鹿屋体育大学動物実験規程、入会申請書、飼養保管マニュアル、飼養保管手順表、緊急時対応マニュアル、動物実験緊急連絡網
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 鹿屋体育大学動物実験規程により、飼養保管施設が定められ、実験動物管理者が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>鹿屋体育大学動物実験小委員会要項、令和 2 年度第 1 ～ 3 回動物実験小委員会議事要旨</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>鹿屋体育大学動物実験小委員会要項に基づき、適正な委員会活動をしている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

2. 動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>鹿屋体育大学動物実験規程、動物実験計画書、動物実験終了報告書、動物実験の自己点検票（様式 2-1）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に行われている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>該当しない。</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>該当しない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>飼養保管マニュアル、飼養保管手順表、緊急時対応マニュアル、動物実験緊急連絡網</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管マニュアル、飼養保管手順表が整備され、飼養保管が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>鹿屋体育大学実験研究棟動物実験室利用要項、動物実験室入退室記録簿、動物実験視察報告書、動物実験外部検証に係る動物実験室等の現地調査報告</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験室内の出入口および、排水溝から逸走防止が不十分であるため。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>飼養保管施設の出入口には高さ 60cm の逸走防止壁を設置しているが、動物実験室内の出入口にも逸走防止壁を設置予定である。また、排水溝からの逸走防止のため、排水溝に逸走防止策を講じる予定である。</p>

6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>動物実験に関する教育訓練のスライド、教育訓練の実施記録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>令和2年度の動物実験実施者については、全員令和元年度に教育訓練を受講済みであり、新たに動物実験を実施する教員・学生がいなかったため令和2年度は教育訓練を実施しなかったが、令和3年度については、新たに動物実験を実施する学生がいるため、教育訓練を実施予定である。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 鹿屋体育大学動物実験規程、鹿屋体育大学ホームページ (https://ww.nifs-k.ac.jp/property/research/animal-test.html)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 委員会の開催状況、自己点検・評価報告書、機関内規程、動物実験小委員会委員名簿、施設の情報についてホームページ上で情報公開されている。
4) 改善の方針、達成予定時期

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

--